

2012年6月19日

スカパーJSAT株式会社

## B-CAS カードの不正視聴に関わる逮捕について

当社サービスに関連する有料放送が無料で視聴できるよう不正に改ざんされた B-CAS カードを販売した者を不正競争防止法違反容疑で本日京都府警が逮捕したとの報道に関して、スカパーJSAT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 高田 真治）の見解を下記の通りお知らせいたします。

### 記

今般、京都府警により改ざんカードの販売者が逮捕されたことは、B-CAS カード改ざん等の悪質な行為に警鐘を鳴らすものであり、有料放送の健全な発展に極めて重要と受け止めております。

当社は今後、関係当局による捜査に協力するとともに、更なる捜査により、速やかに事件の全容が解明されることを期待しております。

また、当社は、引き続き、有料放送事業者各社及び B-CAS カードの所有者である株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ（B-CAS 社）等と連携し、不正視聴に対し損害賠償請求等の法的措置を含むあらゆる手段を講じて厳正に対処していく所存です。

以上